

株主メモ	
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
剰余金の配当(期末配当金)の基準日	毎年3月31日
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 ☎ 0120-094-777 (通話料無料)
インターネットホームページ	<a href="http://www.tr.mufg.jp/">http://www.tr.mufg.jp/</a>
公告の方法	電子公告の方法により行います。 公告掲載URL <a href="http://www.nozawa-kobe.co.jp">http://www.nozawa-kobe.co.jp</a> 不測の事態により電子公告によることができない場合は、日本経済新聞・神戸新聞に掲載します。
上場証券取引所	大阪証券取引所 市場第2部

### 株式に関するお手続きについて

お手続きの内容	お手続き・お問い合わせ先
●お取引の証券会社等の口座で管理されている当社株式に関する配当金振込指定、単元未満株式買取請求、住所変更等のお手続き	お取引口座を開設されている証券会社
●未受領の配当金に関するお手続き ●特別口座で管理されている当社株式に関する配当金振込指定、単元未満株式買取請求、住所変更等のお手続き	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 ☎ 0120-094-777 (通話料無料)

#### ▶特別口座について

特別口座では、株式のご売却はできません。  
証券会社に口座を開いたいただき、お持ちの株式を当該口座に振り替えていただきますと、株式のご売却が可能となるばかりでなく、お持ちの株式の管理や株式に関するお手続きも当該証券会社で一括して行えるようになり便利です。

■ この報告書についてのお問い合わせは右記までお願いいたします。 株式会社ノザワ TEL 078-333-4111



この報告書は、環境に配慮した植物油インキを使って印刷しています。



株主のみなさまへ

## 第153期 報告書

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

# 「やすらぎと安心の創造」

“不燃建材のリーディングカンパニー”として、  
強い日本の復活に貢献して参ります。

経営の2本柱

中長期計画

N N P S

(ノザワ・ニュー・プロダクション・システム)

体質強化・収益拡大・飛躍成長の各戦略の  
確実な遂行とお客様満足度向上により、  
更なる企業発展をめざします。

## 収益拡大

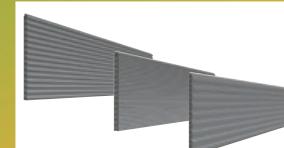
- 高付加価値品及び新商品の拡販
- 海外事業の拡大
- マインケミカル事業の拡大



プライムライン



海外事業(瀋陽工場)



900幅デザインパネル



マイケミカル事業(肥料)

## 飛躍成長

- 顧客の想像を超えた  
新商品の開発と実行
- 機能・コスト・意匠で  
差別化に貢献できる  
新商品の発売



高層・超高層商品  
アルカス



環境商品  
ソーラーウォール  
グリーンウォール

## 体質強化

- お客様満足度の向上
- トータルコスト削減
- 有利子負債の圧縮
- 安全で快適な職場環境
- 安定的な配当の維持
- 人財の育成と活用



代表取締役社長 野澤 俊也

## ごあいさつ

株主の皆様には、平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

第153期（平成24年4月1日から平成25年3月31日まで）におけるわが国経済は、長期化する円高の影響、欧州債務問題による海外経済の減速等、先行き不透明な状況が続いておりましたが、12月の政権交代に伴う景気対策への期待感から円安・株高基調となり、景気回復への兆しが見え始めております。このような情勢のなかでの当期の取り組みと業績概況、今後の方針についてご説明申し上げます。

平成25年6月

## 当期の取り組みと成果

### 高付加価値商品の拡販、住宅向け商品の伸長により、増収増益を達成

建築材料業界におきましては、新設住宅着工戸数に緩やかながら改善の動きが見られましたが、企業間競争の激化もあり、依然として厳しい経営環境で推移いたしました。

このような状況のなか、当社グループでは高付加価値商品の商談づくりに注力してまいりました。押出成形セメント板「アスロック」の表面にリブやエンボスを施した「デザインパネル」、ダイナミックな意匠をもつ「900幅品」、現場塗装では得られない美しい仕上がりを実現した工場塗装の「カラー品」に対して、品質・意匠・コスト面にいずれも高い評価を頂き、販売数量を伸ばしました。工法においては、止水性能への評価により採用数が増加した「ニューセフティ工法」の「横張り工法」を改良、高性能とコストメリットを兼ね備えた2次防水工法としてリニューアル発売（2013年2月）を行いました。また、高層建築向けに開発したカーテンウォール「アルカス」は発売以来、既に6物件を受注し、新たな市場へ進出しております。これら商品価値向上への施策により、一般建築向け「アスロック」が拡大するとともに、住宅向け「軽量外壁材」及び「高遮音床材」においても、伸長いたしました。

当社は「やすらぎと安心の創造」の企業理念のもと、環境負荷低減に貢献できる商品の開発に取り組んでおります。発電量を大幅にアップした太陽電池一体型外壁システム「アスロックソーラーウォールPowerFLEX」を発売（2012年7月）。また、ヒートアイランドの抑制と夏場の室温環境改善に寄与するパネル一体型壁面緑化システムに、新たに重量感のある土系タイルと緑化のコントラストが鮮やかな「アスロックグリーンウォール タイルタイプ」を発売（2012年8月）、商品群を拡充してまいりました。

生産部門では、NNPS（ノザワ・ニュー・プロダクション・システム）改善活動の実施により、設備保全システムを運用、設備生産性を高めコスト削減を図るとともに、柔軟な運転体制のもと、受注数量増加に対応いたしました。

マイケミカル事業では、ミネラル肥料「マインマグシリーズ」において、収量の増加、食味、品質の向上に評価を頂き、有機栽培向けの需要増や、米・麦・野菜・茶・果樹など作物全般に採用が増加し、販売数量933t（前期比2倍強）と、販売開始以来着実に伸ばしております。

海外事業では、「野澤積水好施新型建材（瀋陽）有限公司」の生産工場において、中国市場向けの押出成形セメント板「アスロック」及び「住宅用軽量外壁材」の製造・販売を開始、生産体制の確立と生産性の向上に努めてまいりました。また、「野澤貿易（上海）有限公司」では、北京において営業活動を展開するとともに、現地代理店制度の構築をすすめ、受注数量増加に取り組んでおります。

管理部門では、システム構築・システム改善を実施、グループ全体の業務効率アップに繋がりました。

これらの結果、押出成形セメント製品では、主力の押出成形セメント板「アスロック」が104億42百万円（前期比6.5%増加）、住宅用軽量外壁材は18億38百万円（前期比12.1%増加）、耐火被覆等が14億43百万円（前期比4.5%増加）に、スレート関連は11億35百万円（前期比4.0%減少）となったこと等から、当連結会計年度の売上高は172億87百万円（前期比4.4%増加）となりました。

利益面につきましては、押出成形セメント製品の販売数量増加に伴う増収に加え、生産性の向上、製造原価低減、販売費及び一般管理費の削減に努めました結果、営業利益は10億22百万円（前期比71.8%増加）、経常利益は10億10百万円（前期比84.7%増加）となり、当期純利益は5億68百万円（前期比170.0%増加）となりました。

## 来期の見通し

### 三大戦略の確実な遂行により、更なる増収増益をめざします

今後の経済の見通しにつきましては、円安・株高基調に伴う企業業績の回復を背景に、景気の先行きは緩やかな回復が続くものと思われます。

このような状況のなか、当社グループは、体質強化・収益拡大・飛

躍成長の各戦略の確実な遂行とお客様満足度向上により、更なる企業発展を推進してまいります。

販売部門では、環境関連商品及び「アルカス」の販売に引き続き注力するとともに、全国的に深刻化している職人不足への対策として、施工現場における作業の省力化及び施工原価の低減に繋がる「工場プレ加工」を実施、工期短縮への提案を行い、受注数量を伸ばしてまいります。また、内装用ボードにつきましては、拡販のため、新たな市場開拓・用途開拓を行うべく、対象市場と商品設計を明確にし、商品開発へと繋げてまいります。

生産部門では、NNPSにより品質の向上、納期短縮に努めるとともに、設備化による業務の内製化を行い、品質・納期・コストの差別化を推進してまいります。

開発部門では、顧客が求める性能・品質・コストを追求し、安全・安心・快適性に加え、環境負荷低減及び施工省力化を提供できる商品群を早期に具現化してまいります。

マイケミカル事業では、生産能力を強化した設備によりコストダウンを推進してまいります。また、販売・生産の拠点としてフラノ事業所へ主体部署を集約し、効率化を図るとともに、地域別営業担当を決め、新規顧客の開拓を全国的に展開してまいります。

海外事業では、「野澤貿易（上海）有限公司」において、上海・北京を中心に大手設計院へのPR活動及び代理店の育成に注力してまいります。また、「野澤積水好施新型建材（瀋陽）有限公司」においては、NNPSの改善活動を実施し、更なる生産性の向上に努めてまいります。

管理部門では、トータルコスト削減に取り組むとともに、有利子負債の圧縮を更に進め、財務体質を改善し、経営基盤の強化を図ってまいります。

これらの積極的な事業展開により、平成26年3月期の連結企業業績は、売上高180億円、営業利益13億円、経常利益12億円、当期純利益6億80百万円を見込んでおります。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

▶ 連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当連結会計年度末 平成25年3月31日現在	前連結会計年度末 平成24年3月31日現在
<b>■ 資産の部</b>		
流動資産	8,078,435	7,167,786
現金及び預金	3,131,079	2,404,968
受取手形及び売掛金	3,393,187	3,347,595
たな卸資産	601,341	674,006
その他	989,502	746,000
貸倒引当金	△36,674	△4,785
固定資産	14,669,439	14,146,837
有形固定資産	11,824,099	11,546,390
建物及び構築物	2,345,602	2,422,707
機械装置及び運搬具	1,870,677	715,240
土地	7,284,080	7,284,080
その他	323,739	1,124,361
無形固定資産	13,842	15,884
投資その他の資産	2,831,497	2,584,562
投資有価証券	1,855,907	1,484,198
その他	1,036,162	1,133,606
貸倒引当金	△60,572	△33,242
繰延資産	—	173
資産合計	22,747,875	21,314,797

(単位：千円)

科 目	当連結会計年度末 平成25年3月31日現在	前連結会計年度末 平成24年3月31日現在
<b>■ 負債の部</b>		
流動負債	5,379,924	5,179,324
支払手形及び買掛金	2,337,634	2,406,647
短期借入金	1,700,000	1,602,000
賞与引当金	231,000	198,600
その他	1,111,290	972,076
固定負債	7,558,856	7,158,847
長期借入金	3,500,000	3,189,602
再評価に係る繰延税金負債	1,995,317	1,995,317
退職給付引当金	1,484,074	1,406,935
資産除去債務	13,290	13,169
その他	566,173	553,822
負債合計	12,938,781	12,338,171
<b>■ 純資産の部</b>		
株主資本	5,525,321	5,004,168
資本金	2,449,000	2,449,000
資本剰余金	1,470,572	1,470,572
利益剰余金	1,652,777	1,131,314
自己株式	△47,028	△46,717
その他の包括利益累計額	3,774,226	3,485,068
その他有価証券評価差額金	302,774	70,387
土地再評価差額金	3,422,930	3,422,930
為替換算調整勘定	48,521	△8,249
少数株主持分	509,546	487,388
純資産合計	9,809,093	8,976,625
負債純資産合計	22,747,875	21,314,797

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

▶ 連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	当連結会計年度 平成24年4月1日から 平成25年3月31日まで	前連結会計年度 平成23年4月1日から 平成24年3月31日まで
売上高	17,287,581	16,554,489
売上原価	12,259,646	12,023,122
売上総利益	5,027,934	4,531,367
販売費及び一般管理費	4,005,736	3,936,383
営業利益	1,022,198	594,983
営業外収益	194,288	151,935
営業外費用	206,379	200,126
経常利益	1,010,107	546,792
特別利益	824	—
特別損失	30,494	65,417
税金等調整前当期純利益	980,437	481,375
法人税、住民税及び事業税	472,319	231,509
法人税等調整額	△29,823	35,514
法人税等合計	442,495	267,024
少数株主損益調整前当期純利益	537,942	214,351
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△30,196	3,900
当期純利益	568,138	210,451

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

▶ 連結決算ハイライト



▶ 貸借対照表

(単位：千円)

科目	当事業年度末 平成25年3月31日現在	前事業年度末 平成24年3月31日現在
<b>■資産の部</b>		
流動資産	7,211,232	5,800,175
固定資産	14,099,613	13,927,982
有形固定資産	10,616,716	10,683,180
無形固定資産	13,473	15,516
投資その他の資産	3,469,423	3,229,286
繰延資産	—	173
資産合計	21,310,846	19,728,331
<b>■負債の部</b>		
流動負債	5,172,881	4,818,873
固定負債	7,294,851	6,896,428
負債合計	12,467,732	11,715,301
<b>■純資産の部</b>		
株主資本	5,118,930	4,521,658
資本金	2,449,000	2,449,000
資本剰余金	1,190,882	1,190,882
利益剰余金	1,620,900	1,023,317
自己株式	△141,851	△141,541
評価・換算差額等	3,724,183	3,491,372
其他有価証券評価差額金	301,252	68,441
土地再評価差額金	3,422,930	3,422,930
純資産合計	8,843,114	8,013,030
負債純資産合計	21,310,846	19,728,331

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

▶ 損益計算書

(単位：千円)

科目	当事業年度 平成24年4月1日から 平成25年3月31日まで	前事業年度 平成23年4月1日から 平成24年3月31日まで
売上高	14,482,700	13,803,982
売上原価	9,787,145	9,630,131
売上総利益	4,695,555	4,173,850
販売費及び一般管理費	3,599,088	3,595,167
営業利益	1,096,467	578,682
営業外収益	213,058	149,668
営業外費用	204,049	206,595
経常利益	1,105,476	521,755
特別損失	29,690	11,024
税引前当期純利益	1,075,785	510,731
法人税、住民税及び事業税	469,284	224,502
法人税等調整額	△37,757	31,201
法人税等合計	431,527	255,703
当期純利益	644,258	255,027

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

日経BP社主催の贈賞式で表彰されました。

当社は、日経BP社発行の建築総合情報誌「日経アーキテクチュア」2012年12月10日号の「採用したい建材・設備メーカーランキング2012」押し出し成形セメント板などの外装材(セメント系、樹脂系など)部門で、7年連続(2006～2012年)第1位に選ばれました。本年2月4日には日経BP社主催の贈賞式が開催され、当社を含む34社に表彰状と盾が授与されました。当社は、今回のアンケート評価を謙虚に受け止め、首位交代が増えるなか来年度も首位になれるよう、顧客満足度を高めていく所存です。



専務取締役に授与(社長代理出席)



押し出し成形セメント板などの外装材  
(セメント系、樹脂系など)部門  
**1位**

読者を対象に、建材・設備メーカーの  
製品採用意向等をアンケート調査  
2012年12月10日号

中国瀋陽工場 生産・出荷拡大中

野澤积水好施新型建材(沈阳)有限公司



広州南湖別荘車庫  
ALルーバー500



「蘇州・裕沁庭」  
マンション販売センター  
外壁・看板  
AL60-1000  
タスロックCH1000



会社概要

社名 株式会社ノザワ  
NOZAWA CORPORATION  
創業 明治30年8月17日  
設立 大正2年9月28日  
資本金 24億4,900万円  
従業員数 325名(連結)  
子会社 株式会社ノザワ商事  
株式会社ノザワトレーディング  
野澤貿易(上海)有限公司  
野澤積水好施新型建材(瀋陽)有限公司

役員 (平成25年6月27日現在)

代表取締役社長 野澤 俊也  
専務取締役 佐々木 三七司  
専務取締役 豊田 和冲  
常務取締役 三原 伸夫  
常務取締役 田淵 義章  
取締役 坂本 茂紀  
取締役 肥後 竜一  
取締役 松村 正昭  
常勤監査役 松永 豊  
社外監査役 吉田 眞明  
社外監査役 羽尾 良三  
社外監査役 犬賀 一志

ネットワーク

- 本社 〒650-0035 神戸市中央区浪花町15番地 TEL078-333-4111 (代)
- 支店・営業所
- 札幌支店 札幌市中央区大通西1丁目14番2 (桂和大通ビル50)
- 仙台支店 仙台市青葉区一番町2丁目8番15号 (太陽生命仙台ビル)
- 東京支店 東京都中央区新富1丁目18番1号 (住友不動産京橋ビル)
- 名古屋支店 名古屋市中区錦2丁目4番15号 (ORE錦2丁目ビル)
- 北陸営業所 金沢市本町1丁目5番1号 (リファール)
- 関西支店 神戸市中央区浪花町15番地
- 広島支店 広島市中区小町3番25号 (三共広島ビル)
- 松山営業所 松山市大手町2丁目9番地4 (石丸ビル)
- 九州支店 福岡市博多区博多駅前1丁目4番4号 (JPR博多ビル)



- 研究所  
技術研究所 埼玉県深谷市折之口1851番地4号
- 工場  
フラノ事業所 北海道富良野市山部東町4番1号  
埼玉工場 埼玉県比企郡古見町長谷1947番地  
播州工場 兵庫県加古郡播磨町古宮  
高砂工場 兵庫県高砂市高須1番1号
- 海外関連会社  
野澤貿易(上海)有限公司 中国上海市天山路601号 呈遠大廈701室  
野澤貿易(上海)有限公司 北京事務所 中国北京市海淀区復興路17号 国海広場D座1511室  
野澤積水好施新型建材(瀋陽)有限公司 中国遼寧省瀋陽經濟技術開發区渾河20街15号

株式の状況

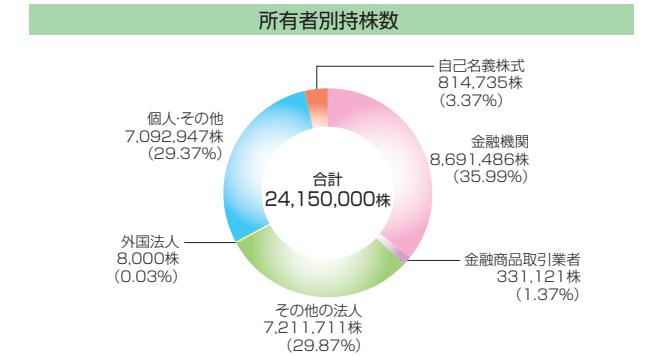
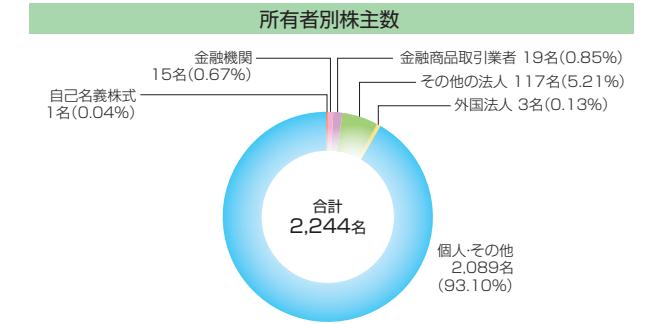
発行可能株式総数 60,000,000株  
発行済株式の総数 24,150,000株  
株主数 2,244名

大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日本興亜損害保険株式会社	1,749	7.49
日本生命保険相互会社	1,570	6.73
株式会社三井住友銀行	1,153	4.94
神栄株式会社	973	4.16
ケーオーディー株式会社	836	3.58
東京海上日動火災保険株式会社	724	3.10
ノザワ従業員持株会	677	2.90
CBC株式会社	603	2.58
三井住友海上火災保険株式会社	577	2.47
日工株式会社	568	2.43

(注) 持株比率は自己株式(814,735株)を控除して計算しております。

株式分布状況



ホームページのご案内

URL <http://www.nozawa-kobe.co.jp>

当社ホームページでは、株主・投資家の皆様へのタイムリーなIR情報の開示に努め、施工例、新商品情報も随時更新しています。英語版・中国語版も今後ますますの充実を図ってまいります。

